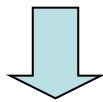


1. クラブ員募集

2006年度は、FYAホームページ及び募集チラシによりクラブ員の募集



小学生4名入会

現在のクラブ員数

中学生 : 5名 小学生 : 9名 合計 : 14名

経年変化

平成12年4月	藤沢市青少年セーリングクラブ発足	クラブ員1名
平成13年4月	第2期生募集	クラブ員 3名
平成14年4月	第3期生募集	クラブ員 5名
平成15年4月	第4期生募集	クラブ員 7名
平成16年4月	第5期生募集	クラブ員 10名
平成17年4月	第6期生募集	クラブ員 11名(1名卒業)
平成18年4月	第7期生募集	クラブ員 14名(1名卒業)



新規クラブ員を含めての練習風景(2006.5)

2006年度配布チラシ



藤沢市青少年セーリングクラブはジュニアセーラーを応援します。

藤沢市青少年セーリングクラブは小中高校生にヨット活動の場と機会や体験活動を提供し、普及と競技力の向上を図るため、地域に根ざしたセーリングクラブとして設立されました。

活動理念と活動目標

活動理念

- 青少年のセーリング環境の向上支援
- 徹底した安全管理(レスキュー体制の確保)
- 自主性を重んじ、自立した活動の習得

活動目標

- 「ヨットを楽しみ、好きになり、続ける」環境をつくる
- 「ヨットレースを楽しみ、自己記録の更新」を支援する
- 国際レースの参加機会の確保と国際級ヨットマンの育成

通常はオブティミストディンギーを使用し、江の島ヨットハーバーにおいて活動をしています。

オブティミストディンギー(OP)について

オブティミストディンギー(OP)とは、国際セーリング連盟(ISAF)が承認する、15歳までの子供にだけ許された最も小さなクラスのヨット種目です。全長2.3mの一枚舟一人乗り的小型子供用ヨットですが、通常のヨットと走らせ方は同じです。風にあわせてセーラーをトリム(角度をあわせる)すると驚くほど軽快に走ります。日本では、全国的に2000艇が活動していますが、世界的にはジュニア入門船として人気があり100,000艇以上のOPが世界中の海や湖で走っています。国際レースに参加する事により世界中の子供達との交流を通じて、豊かな体験ができる事が期待されます。



ヨットにチャレンジ



小学校3年生以上であれば誰でもOPに乗ることが出来ます。もちろん3年生以下でもクラブの乗入れがあればOK。実績あるコーチが始めての方でも一人で航海できるように指導します。ヨットに乗ってみたい、ヨットでレースを楽しみたいという気持ちがあれば是非OPを体験してみてください。ヨットはクラブ所有艇をお貸しします。活動費は入会金10,000円と月々5,000円で活動できます。今年の夏は一人でヨットに乗れるようになりますよ。

ヨットレース

毎週日曜日(江の島ヨットハーバー)でレベルに応じたクラス分けをして練習しています。高校生はOPヨットより一回り大きいクラスのヨットを使用して練習します。

OPとは

OPは、日本選手権大会や世界選手権大会など、世界各地で選手権が行われる大変活発なヨット種目です。藤沢市青少年セーリングクラブでは各大会に選手が参加し優秀な成績を残しています。レース参加を通じて全国あるいは海外の選手と多くの友達ができるようになります。初心者から楽しめるレースから、全日本選手権、あるいは海外のレースまで多くのレースがあり各レベルに応じたレースに参加でき、目標の練習の成果を発揮するチャンスとなります。また、クラブのバーベキュー大会や忘年会など懇親を深める各イベントも盛りだくさんです。



会員登録



入会申込についてのご質問は以下のメール或いは電話までお問合せ下さい。詳しい募集要項、オンライン入会申込書は下記のURLからご確認いただけます。申込み問合せ先：藤沢市青少年セーリングクラブ代表 山下弘雄
TEL:090-3895-0812 メールアドレス: jpr-1546@city.fujisawa.nippon.jp
ホームページアドレス: <http://www.fssc.com/>

2. 練習 (1) 通常練習

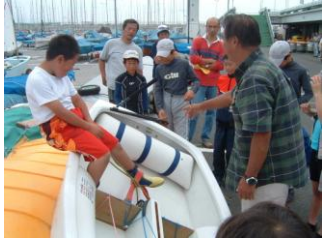
土曜日午後と日曜日を公式練習日として練習



練習延べ日程
土曜日 : 31日
日祝日 : 40日



2007.5.14 練習風景



2006.7.2 練習風景



2007.7.22 練習風景



2007.2.12 練習風景

(2) 通い合宿(集中練習)

夏の通い合宿
8月23日～8月25日にかけて、OP東日本選手権に向けた合宿を実施

年末年始通い合宿
12月23日～12月24日及び1月6日～1月8日にかけて、横浜3ジュニア団体と
合同で練習を実施



上下: 年末年始通い合宿



(3) クリニック

OP協会主催のイタリアのトップコーチ (マルチェロ・ツルチ氏 イタリアセーリング連盟
OP級ナショナルコーチ) による中上級向けクリニックに参加予定
(3月17日～3月18日)



2005年度クリニック参加風景

3. レース参加

他クラブとの交流、自己のレベルの確認、技術の向上を目的にレース参加

<主な成績>

2006.4.2	第5回ノルウェーフレンドシップレース<江ノ島>	5位入賞 (山口寛規)
2006.5.3~5.5	第26回 東日本地区日本少年少女オープンヨット大会<野尻湖>	OP級初級者 準優勝(榊原隆太郎) OP級初級者 4位(井上一帆)
2006.5.28	2006年 浜名湖ジュニアオープンヨットレース<浜名湖>	OP級初級者 準優勝(渡辺駿) OP級初級者 4位(井上一帆)
2006.6.10	第1回 山下弘雄杯少年少女ヨット大会OPクラス<江ノ島>	OP級初級者 優勝(榊原隆太郎) OP級初級者 準優勝(井上一帆)
2006.7.27~8.5	IODA 2006 ASIAN OPTIMIST CHAMPIONSHIP<台湾>	総合26位 (山口寛規)
2006.8.6	第16回藤沢市オープンヨットレース成績<江ノ島>	藤沢市2位 (山口寛規)
2006.9.3	第16回ジュニアヨット国際親善レガッタ<若洲>	4位入賞 (山口寛規) 初級者3位(榊原健人)
2006.11.1~11.5	2006年度 第38回 日本オプティミストセーリング選手権大会<広島>	5位入賞 (山口寛規)
2007.2.18	第6回 夢の島レガッタ<若洲>	5位入賞 (山口寛規)

※赤文字は国際大会

山口寛規くんは、3.22~3.25に開催される第46回IODA世界選手権大会・第18回IODAアジア選手権大会・第25回IODAヨーロッパ選手権大会 2007年JODAナショナルチーム 最終選考会に出場

3. レース参加

<レース参加模様>



2006.5.4~6 全日本少年少女ヨット大会(野尻湖)



2006.6.10 山下弘雄杯少年少女ヨット大会



2006.8.25-28 東日本OP級ヨット選手権(逗子)



2006.8.6 第16回藤沢市オープンヨットレース



2006.9.3
第16回ジュニアヨット国際親善レガッタ(若洲)



2006.11.1-5
第38回 日本オプティミスト
セーリング選手権大会(広島)

4. 交流

(1) 国内交流……クラブ内交流、他クラブとの交流



2006.7.22 IODAアジア選手権壮行会



2006.12.16 FSSC忘年会を実施



レース遠征時クラブ内、他クラブと交流(通年)



(2) 国際交流

2006.10.14 デンマークエクステンジプログラム

- ①OP協会が行っているデンマーク選手との交流を深める為のプログラム
- ②2006年は、デンマークの選手を招いて行われ、江ノ島ジュニアヨットクラブとともに、藤沢市青少年セーリングクラブがホストクラブとしてレース及び懇親会を運営



招待されたデンマーク選手・コーチ



懇親レース



名刺交換をする交流風景

5. 今後のクラブの課題

- (1) 活動場所(陸上での指導、座学等に必要な場所)の確保
- (2) クラブメンバー数の拡大対応(コーチ、練習艇、運営支援者の整備)
- (3) クラブ員の増加に伴う安全な艇置場の確保



6. クラブ役員 (敬称略)

1) 会長
貝道

2) 指導者代表 (クラブ会員のセーリング訓練を監督／指導する)
山下 (正)、宮本 (副)

3) 事務局 (会費、その他活動費、補助金等の経費管理)
正) 長栄 副) 榊原

4) レース委員 (クラブ会員のレース参加のサポートとレース運営協力調整、遠征計画、運営フリートへのお土産の手配等)
正) 渡辺 副) 竹内

5) 機材管理委員 (艇および艇置場、燃料、機材の管理と調達)
正) 森田 副) 津久井・井上

6) 渉外委員 (艇種協会、FYA、ハーバー、関水連、他フリート等との連絡窓口)
正) 榊原 副) 長栄

7) 世話役委員 (会員の世話役、忘年会・壮行会等の企画実施 等)
正) 小林 副) 国見

8) 保護者代表 (上記役職につかない会員保護者代表、会務の監査)
正) 山口 副) 国見